

主催：中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局  
近畿経済産業局  
共催：富山大学地域連携推進機構

# 北陸オープンファクトリー フォーラム

Featuring  
関西オープンファクトリーフォーラム  
Vol.34  
はじめる勇氣と続ける意義

市場街  
TAKASIMA CRAFT STREETMACHI



定員：70人

(先着順)

開催場所：

富山大学五福キャンパス

富山市五福3190番地

2025年9月11日(木)

14:00～17:00

「オープンファクトリー」とは、ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、来場者にものづくりを体験してもらう取組です。近年では、一定の産業集積がみられる地域を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として一体的に見せていく「地域一休型オープンファクトリー」という取組へと進展をみせています。

地域一休型オープンファクトリーは、開催する地域社会（住民）にとっては、自らのまちの魅力や奥行きを再認識する契機となり、企業にとっては、地域社会と新しい接点を持つことで、地域の企業としての意識（ローカル・カンパニー・プライド）の芽生えやイノベティブな着想を得る機会につながっています。

今回のイベントでは、これから取組が始まる「トミファ」と共に、北陸エリアでの先駆者といえる「市場街」と「RENEW」が生み出してきたローカル・イノベーションのポイントを紐解き、北陸地域経済の活性化促進を狙いとしています。

キーパーソンの感性を通して気づきに触れる機会となりますので、ご関心をお持ちの支援機関の皆様、金融機関、大学、企業の皆様のご参加をお待ちしております。

問合せ先：中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局  
地域経済産業課 076-432-5518  
近畿経済産業局 地域連携推進課 06-6966-6013  
申込み先：右記QRコードから必要事項をご記載ください →



主催者挨拶

基調講演

14:05～ 『地域一体型オープンファクトリーの可能性  
～地場産業の新たなビジネスチャンスの創出と持続可能な発展～』  
株式会社日本政策投資銀行 田中 京 氏

14:20～ 高岡クラフト市場街が紡いだ未来  
高岡クラフト市場街 國本 耕太郎 氏

14:40～ 来たれ若人、ものづくりのまちへ。「EtoC」で描く未来の地域  
RENEW 新山 直広 氏

15:00～ 「トミファ」で描く未来の地域  
株式会社コンチネンタル 取締役 総務部長 中村 裕太郎 氏

トークセッション 「はじめる勇気と続ける意義」

高岡クラフト市場街 國本 耕太郎 氏  
RENEW 新山 直広 氏  
15:20～ トミファ 中村 裕太郎 氏  
京都橘大学 丸山 一芳 氏  
富山大学 塩見 一三男 氏

名刺交換会 (16:10～) ※任意参加

登壇者の紹介

株式会社日本政策投資銀行 田中 京 氏

2005年同志社大学卒業、日本政策投資銀行入行。投融資部門を経て、2021年より企画調査課にて関西圏の経済・産業調査を担当。地域産業振興、バイオ産業、次世代交通等の幅広い調査研究に取り組んでいる。

高岡クラフト市場街 國本 耕太郎 氏

明治42年創業の漆器問屋「漆器くにもと」の4代目で、職人と他業種をつなぐ伝統工芸産地プロデューサー。伝統工芸とアウトドアを融合したブランド「artisan933」の共同設立者も務める。

RENEW 新山 直広 氏

TSUGI代表/SOE副理事/RENEWディレクター。2013年TSUGILLC設立、2015年に産業観光イベント「RENEW」を立ち上げ、創造的な地域づくりを行っている。

トミファ 中村 裕太郎 氏

県内金融機関を経て2017年にコンチネンタル入社。2024年取締役総務部長就任。中小企業診断士。トミファ実行委員長。

京都橘大学 丸山 一芳 氏

経営学部教授。博士（知識科学）。関西ベンチャー学会副会長。松下電器産業株式会社等を経て現職。経済産業省近畿経済産業局調査事業「オープンファクトリー研究会」委員（座長）等歴任。

富山大学 塩見 一三男 氏

地域連携推進機構教授。（株）日本能率協会総合研究所を経て2019年富山移住。専門は地域再生。教養科目「産業観光学」を担当。同授業テキスト『産業観光と地方創生』（筑波書房）編著。

